

平成28年度 授業エキスパートを目指す授業研究会 平成29年1月25日(水)

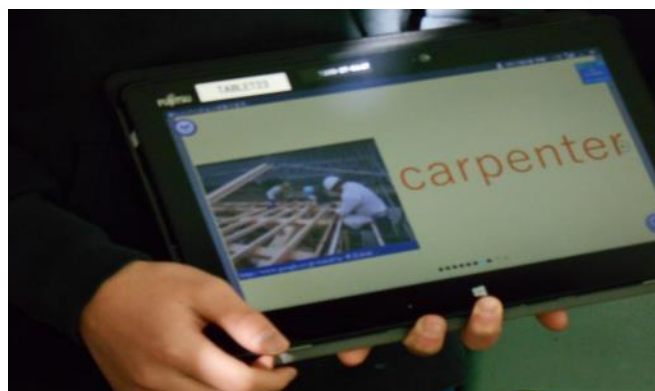
# 羽生市立岩瀬小学校

## 外国語活動

Hi, friends 2 Lesson 8 What do you want to be ?



学級担任自ら夢を語る



タブレットを生かして自分の夢を語る

## 参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

- 日頃、外国語活動の授業を参観する機会が少ないため、今回、子供たちにはどんな支援や働きかけがあるとよいのかを考えることができた。
- 客観的に日頃の自分の授業を振り返る貴重な場とすることができた。
- 授業の導入の工夫についても聞きたかった。
- どのような児童像を目指すべきなのか見えてきた。
- 学級担任が英語をたくさん使って授業を行うことで、子供たちは意欲的に自信をもって取り組めるようになることがよくわかった。
- 聞き手の工夫や聞き手がすべきことなどあまり聞く機会がなかったので、よかった。



聞き手を意識した発表



みんなの前で自分の夢を語ってくれました

○classroom English、スピーチでの speaker と listener の在り方について協議ができてよかった。

○英語の授業の進め方や子供たちへの声かけの仕方などとてもとても参考になった。

○先生、子供たちの英語力に驚きすばらしいなと思った。子供たちの難しいスピーチを全員がよく言えていて感心した。

○視点が違うとよかったところも改善点も変わってくるので、大変興味深かった。

○他教科等との関連（本授業については総合的な学習の時間）が図られ、6年生が実際に就きたい職業が生かされていた。

○先生方の考えに触れ外国語活動の見方や考え方がまた一段と変わったように感じた。

○自分が考えていることに共感してもらえたり、違った視点にも気付くことができた。指導講評では、話の聞き方について学べた。

○難しい言葉や表現でもふだんから意識して使っていくことで、「何を言っているのか」の理解へと結びつけられる。

○相手に自分の思いをしっかりと伝えられることを目的にして、児童一人一人にその意識をもたせ授業に取り組ませること、英語に慣れ親しませるため、英語をもっとたくさん聞かせ、そして使わせていくことの大切さを感じた。



ALT の夢を聞いて多様な職業があることを知る



わかったこと、気付いたこと、友達のよさなどを整理できる振り返りカードの活用



悩みや疑問を共有し、解決策を探る協議



協議内容の報告により情報を共有



授業分析表